

2025年 しゅやおすすめの本50 小5・6年リスト

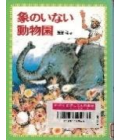
表紙をクリックすると本がどこの図書館にあるかわかります。予約もできます。

* は新しく選ばれた本です

	書 名(小5・6向)	著 者	内容紹介
1	 アレクセイと泉のはなし	本橋 成一	1986年4月26日、チェルノブイリ原子力発電所が爆発事故を起こした。その近くのぼくの村は見えない放射能(ほうしゃのう)で汚されて、住んではいけないんだって。たくさんの人が村を離れたけど、ぼくの家族は今もこの村に住みつづけている。どうしてかっていうと…。
2	 うちにあかちゃんがうまれるの	いとう えみこ	6歳のまなかの家に赤ちゃんが生まれることになりました。助産師(じょさんし)さんに赤ちゃんの心臓の音を聞かせてもらおうと、トクトクトクトク…。赤ちゃんが生まれる日、まなかは走って家に帰りました。新しい家族はお家で生まれるのです。
3	 海辺の宝もの	ヘレン・ブッシュ	メアリーは学校へ行くよりも、海辺で変わり石を集めることが大好き。貧しいメアリーは、美しい変わり石を家の前で売ります。200年ほど前、世界で初めて巨大な爬虫類(はちゅうるい)の化石を発見した実在の人物、メアリー・アニングの、子どもの頃のお話です。
4	 エジプトのミイラ	アリキ	ミイラとは、からからに乾いて腐らなくなった「なきがら」(死んだ人の体)のこと。古代エジプト人は、死んだ人の魂が帰ってくる体を残すためにミイラを作りました。この本を読めば、古代エジプトのミイラの作り方がわかります。
5	 エリカ 奇跡のいのち	ルース・バンダー・ジー	「お母様は、自分は“死”にむかいながら、私を“生”にむかって投げたのです。」第二次世界大戦中(だいにじせかいいたいせんちゅう)、ヒトラーによってたくさんのユダヤ人が殺されました。そんな中、強制収容所(きょうせいしゅうようじょ)に向かう列車から一つの幼い命が、母の必死の願いをこめて投げられたのです。
6	 オオカミ王ロボ(シートン動物記より)	アーネスト・T・シートン	どのオオカミよりも大きく、かしのオオカミ王・ロボは、人間がしかけるわなをかわしながら、緑あふれるクルンパの谷で仲間と共に暮らしていました。ロボの退治を頼まれたシートンは、行動を観察し、その姿を記録していきます。

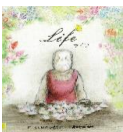
	書 名(小5・6向)	著 者	内容紹介
7	大きなたまご 	オリバー・バターワース	ネイトが住んでいるのはニューハンプシャー州の田舎町。ある朝、飼っていた鶏が大きな卵を産んだ。大事に大事に世話をした卵から生まれたのは、誰も見たことがないあの生きものだった。うわさはたちまち広がり、アメリカ中を巻き込んで大騒動に！
8	おじいちゃんは水のにおいがした 	今森 光彦	「水は私たちになくてはならないものである前に、すべての生き物の命の源だ」これは琵琶湖(びわこ)で60年以上も漁師をしている三五郎(さんごろう)さんの考えです。きれいな水を守ることが、自分の生活だけでなく、まわりの自然も守り育てていくのです。
9	海底二万海里 	J・ベルヌ	潜水艦(せんすいかん)ノーチラス号の艦長ネモと、ネモに捕われた生物学者アロナックス博士、鰐打(もりう)ち名人ネッドが神秘的な海底散歩、南極点への到達、そして巨大なタコとの壮絶(そうぜつ)な闘いなどの冒険を繰り広げます。
10	風のにってきたメアリー・ポピンズ 	P. L. トラヴァース	東風の吹く日に、傘につかまって空からやってきたナニー(子どもの世話係)のメアリー・ポピンズ。彼女は厳しいけれど魅力的。魔法(まほう)としか思えないことを次々にやってみせ、子どもたちを不思議な冒険の世界へ連れて行きます。
11	* きみは、ぼうけんか 	シャフルザード・シャフルジェルディー	わたしとおににちゃんは、せんそうをのがれて「ぼうけん」のたびにでた。そとでねむり、風や雨のなかをあるきつづけた。海をわたるためにのったボートが、おおなみでひっくりかえったけど、それでもまえにすすんだ。そして、たどりついたのは…。難民(なんみん)になったおさないきょうだいの、きぼうのものがたり。
12	銀のほのおの国 	神沢 利子	ずっと昔から、たかしの家の壁に飾られていた剥製(はくせい)のトナカイ。「いざ、よみがえれ！」と冗談で言ったその時、たかしと ゆうこの兄妹は、壁の向こうがわに広がる異世界にひきずりこまれてしまった！
13	クジラがとれた日 ラマレラ・生命の物語 	小島 曠太郎 えがみ ともこ	遠い南の島の小さな村「ラマレラ」には、クジラをとって生きている人たちがいます。クジラの生命を食べ、体に取り入れることで、クジラと人はつながることができるのです。クジラと人、命について考えさせられます。

	書 名(小5・6向)	著 者	内容紹介
14	 獣の奏者 I 闘蛇編 II 王獣編	上橋 菜穂子	エリンは、戦闘用の獣「闘蛇(とうだ)」の世話をする集落で暮らしていた。母は獣の医術師であったが、闘蛇が大量死したことで責任を問われ、処刑されてしまう。ひとりぼっちになったエリンは蜂飼いのジョウンに助けられ、いろいろなことを学んでいく。
15	 西遊記	呉 承恩	石から生まれた不思議(ふしぎ)な猿、孫悟空(そんごくう)が巻き起こす痛快(つうかい)な物語です。天界で大 あばれしてお釈迦様(しゃかさま)にこらしめられた後に、三蔵法師(さんぞうほうし)の弟子となって天竺国雷音寺(てんじくこくらいおんじ)に向けて旅立 ちますが、次々と現れる妖魔(ようま)が行く手をはばみ…。
16	 ザビット一家、家を作る	長倉 洋海	戦火をのがれて山にかくれ住んでいたザビット一家は、故郷(こきょう)の村へもどってきました。みんなで手作りする家が建つまでは、9人家族がトラックの荷台で仮住まい。写真家の長倉(ながくら)洋海(ひろみ)さんが家族の生活を見つめました。
17	 写真記 野生動物診療所	竹田津 実	獣医の竹田津(たけたづ)先生の家では、傷ついたトビの治療をきっかけに、野生動物の診療をはじめました。ところが患者はどんどん増え続け、とうとう10年目には、家が入院患者でパンク！森の診療所を建てることになったのです。
18	 精霊の守り人	上橋 菜穂子	「短槍(たんそう)使いのバルサ」その筋では知らない者はいない女用心棒。彼女が橋を渡っていたとき、新ヨゴ皇国(おうこく)第二皇子・チャグムの行列が上流の橋にさしかかっていた。いやおうなしに自分の運命を変えられて行く二人が出会い、物語が始まる。
19	 世界で一番の贈りもの	マイケル・モーパーゴ	がらくた屋の店先で、壊れたロールトップデスクを手に入れたぼくは、秘密の引出しの中から手紙を見つけた。その手紙には、第一次世界大戦の最前線でジムという兵士が体験した、心温まるクリスマスの出来事が記されていた。
20	 * 世界の市場 おいしい！ たのしい！ 24のまちでお買い物	マリヤ・バーハレワ	イスラエル、チリ、タイ…。それぞれの市場には、どんなお店があって、どんな人たちが訪(おとず)れて、どんな食材を買い、どんな料理を作るんだろう。さあページをめくって、世界中の市場をいっしょに探検(たんけん)しよう。12か国24のまちの買いものの風景を通して、その土地の人びとの暮(く)らしをえがく。

	書 名(小5・6向)	著 者	内容紹介
21	 世界を動かした塩の物語	マーク・カーランスキー	毎日口にする塩。塩がないと人間や動物は生きていけません。今では塩分の取りすぎに注意されたり、安く売られている塩ですが、昔は塩で給料が支払われたり、塩のために戦争が起こったりしました。長い長い塩の歴史を紹介します。
22	 * 世界を変えた、146人の子ども	ルーラ・ブリッジポート	大人にならないうちに世の中を変えている子どもたち。情熱、決意、人を助けたいという思いから、彼らは環境問題に取り組み、信じられないような発見をし、何百万もの人々を楽しませています。若くして成功を収めた子どもたちの物語を分野ごとに紹介します。
23	 * 象のいない動物園	斎藤 憐	戦争中、上野動物園の象トンキーがころされました。空襲(くうしゅう)で動物園がこわれて猛獣(もうじゅう)がにげだしたら危険(きけん)だというのが理由です。ほかにも動物園にいるたくさんの動物がころされました。戦後、それを知った子どもたちは、象のいなくなった動物園にふたたび象をむかえようと、力を合わせ…。
24	 空からおちてきた男	ジェラルディン・マコックラン	飛行機の故障で砂漠(さばく)に不時着したカメラマンのフラッシュ。カメラなんて見たこともない人々に助けられ、九死に一生を得た。写真という魔法が、原始的な村に喜びと興奮(こうふん)の渦をつくりだす。さあ残り10枚のフィルムの使い道は…。
25	 それいけズッコケ三人組	那須 正幹	「ズッコケ三人組」とは、花山第二小学校6年1組のハチベエ、モーちゃん、ハカセのこと。本人たちは普通に学校生活を送っているつもり、だけどなぜかいつも事件が…。さあ、事件解決に向けて今日も行くぞ、ズッコケ三人組！
26	 宝島	ステイーヴンスン	死人の箱には15人、ラム酒をひとびん、ヨーホーホー。不気味な歌とともに老船乗りが現れたのが全ての始まりだった。彼の残した宝島の地図を頼りに船出した一行は、ずる賢い(がしこい)海賊たちの裏切りで、窮地(きゅうち)に立たされる。
27	 チョコレート工場の秘密	ロアルド・ダール	チョコレート工場の持ち主ワンカ氏は、何十万枚と作られる板チョコに5枚だけ当たり券を入れ、それを手にした人を工場見学に招待することにします。幸運にも当たり券を引き当てたのは5人の子どもたちでした。

	書 名(小5・6向)	著 者	内容紹介
28	 津波！！命を救った稲むらの火	高村 忠範	海辺に住む五兵衛(ごへえ)は、長い、のろい、ふんわりとした地震を感じた。揺れが止まってから、海がどんどん沖へひいていくのを見て、五兵衛は子供のころに聞いた話を思い出した。津波がくる！村人たちに知らせるために、五兵衛はとんでもない行動に！
29	 ツバメ号とアマゾン号	アーサー・ランサム	農場でひと夏をすごすウォーカー家の4人きょうだいは、湖の無人島で子どもだけのキャンプをする。帆船ツバメ号をあやつり、ワクワクするような毎日をおくる4人の前に、女の子二人組のアマゾン号が現れる。マストにはなんと海賊旗がはためいて…。
30	 ツバル 海拔 1メートルの島国、その自然と暮らし	遠藤 秀一	南太平洋に9つの小さな島々からなるツバルという国があります。熱帯の豊かな自然に支えられた夢のような島国が、地球温暖化(おんだんか)のために100年後には海中に沈んでしまいます。自然と人々の暮らしを紹介し、この問題を考えていきます。
31	 とぶ船	ヒルダ・ルイス	ピーターは不思議な店で、古い小船を手に入れた。それはなんと魔法の船。願いをこめると大きくなって空を飛び、どこへでも連れて行ってくれる。ピーターたちは別の時代への時間旅行も楽しんだ。ハラハラドキドキの大冒険。
32	 トム・ソーヤーの冒険	マーク・トウェイン	小さな村のいたずらっ子トム・ソーヤーは、たいくつが大好き。毎日なにかおもしろいことはないかと探していたずらをしては、恐ろしい目にあったり、叱られたりしています。さあ、今日は何が起こるかな？
33	 ドリトル先生航海記	ヒュー・ロフティング	ドリトル先生の家には、たくさんの動物がいます。アヒルのダブダブ、オウムのポリネシア、犬のジップ…。そしてなんと先生は、彼らの言葉が話せるのです。ある日先生は、少年トミーや動物たちと共にクモサル島に向けて出発します。
34	 二年間の休暇(十五少年漂流記)	J・ベルヌ	夏の休暇(きゅうか)にヨットで航海することを楽しみにしていた15人の少年たち。ところが思いがけない事故で、少年たちだけを乗せたヨットが暗い海に出てしまった。嵐の中、漂着(ひょうちゃく)したのは無人の島。はたして少年たちの運命は…。

	書 名(小5・6向)	著 者	内容紹介
35	 * ニワシドリのひみつをもとめて	鈴木 まもる	子どものころ、図書館で見つけたふしぎな鳥の写真。それは、「ニワシドリ」と呼ばれる鳥が木の枝を立てて、2列のかべをつくりそのまえに青いものをならべて「アズマヤ」をつくっている最中の写真でした。小さなころから本と工作が好きで、絵本作家となった著者は、そのなぞをときあかすべく秘境へ旅に出て…。
36	 人間になりたがった猫	ロイド・アリグザンダー	猫のライオネルは、ご主人の大魔法使いにたのみこんで人間にしてもらい、町へ出かけて行きました。ご主人によると人間とは自分勝手に、執念(しゅうねん)深く、欲ばりだそうで、ご主人はライオネルがすぐにもどってくるだろうと言いました。
37	 ハイジ	ヨハンナ・シュペリ	ハイジは山の上に住むアルムじいさんの家で暮らすことになりました。初めて飲むヤギのお乳や火であぶってパンにのせたチーズ、干し草で作ったベッド、美しいアルプスの景色とかわいいヤギたち…。ハイジは山の暮らしが大好きになりました。
38	 富士山にのぼる	石川 直樹	だれもが知っている富士山。遠くからながめていても美しいが、ある冬の日、ぼくは富士山に登ることにした。10代から世界を旅し、エベレストなど世界の名だたる山々に登頂(とうちよう)した作者が、何度登っても新しい発見のある富士山の魅力(みりょく)を教えてくださいます。
39	 ヘンリー・ブラウンの誕生日	エレン・レヴァイン	むかし人間が人間として扱われない時代がありました。肌の色が違うだけでモノとして売り買いされ、愛する家族とひき離されました。そこから逃げるためにヘンリー・ブラウンが考えた方法は、とんでもない事でした。
40	 冒険者たち ガンバと15ひきの仲間	斎藤 惇夫	どぶ川で生まれ育ち、暗い貯蔵穴(ちょぞうけつ)で生活していたドブネズミのガンバ。住み心地の良い家は気に入っていたが、ここには一生味わえない何かを夢見ていた。そんなある日、ガンバの人生をいっぺんに変える仲間たちと出会い、大冒険がはじまる！
41	 ぼくの・稲荷山戦記	たつみや 章	先祖代々、裏山の稲荷神社の巫女(みこ)をつとめるマモルの家に、ある日、和服姿で長髪(ちょうはつ)の美青年の守山さんが、下宿人としてやって来ました。守山さんの魅力にひかれていくマモルは、山と古墳を守るため、守山さんと行動を開始します。

	書 名(小5・6向)	著 者	内容紹介
42	 マザー＝テレサ	望月 正子	マザー＝テレサは小さい時から教会に通い、貧しい人々の力になりたいと思っていました。その後インドに渡り、お年寄りや病人、飢(う)えに苦しむ子どもたちのために力をつくしたので、彼女にノーベル平和賞が贈られました。
43	 魔女の宅急便	角野 栄子	魔女の血をひく女の子キキは、満月の夜、ほうきにラジオと黒猫のジジを乗せ、ひとり立ちの旅に出ます。海に見える町に着いたキキは“空飛ぶ宅急便”を始めました。わくわくゆかいなお届け物がいっぱいの物語。
44	 マヤの一生	棕 鳩十	マヤはたいへん利口な犬でした。そして、わたくしたち家族の大切な一員でした。戦争がもたらす、暗く悲しい運命に、人間と同じように巻き込まれていったマヤ。戦争は、こんな小さな命まで犠牲(ぎせい)にしていっただけです。
45	 ミス・ビアンカ くらやみ城の冒険	マージェリー・シャープ	美しい白ネズミのミス・ビアンカは大使館(たいしかん)のぼうやにかわれているネズミでした。ところがある日、ネズミの「囚人友の会」からの要請(ようせい)を受け、囚(とら)われた詩人を助け出すことに！ミス・ビアンカは、仲間たちと共に冒険(ぼうけん)の旅に出発します。
46	 床下の小人たち	メアリー・ノートン	イギリスの田舎の古い家の床下に、借りぐらしの一家が住んでいました。生活に必要なものは全て、人間からこっそり借りてくらしている小人の一家です。ところがある日、その家の男の子にすがたを見られてしまいました。
47	 ライオンと魔女	C. S. ルイス	4人のきょうだいは広い古屋敷(ふるやしき)を探検(たんけん)するうちに、空き部屋にある衣装ダンスに入り込んでしまいます。毛皮の外套(がいとう)を押しつけて奥へ進むと、そこは雪の降り積もる森でした。ナルニア国物語シリーズ第1作！
48	 * LIFE(ライフ)	くすのき しげのり	小さな町のはずれに「Life(ライフ)」というお店があります。お客は、お店をのぞいて、必要なものや、気に入ったものがあれば持(も)ってかえります。そのかわり、自分が使わなくなったものや、だれかに使ってもらいたいものをおいていくのです。ある日、ひとりのおばあさんが「ライフ」にやってきて…。

	書 名(小5・6向)	著 者	内容紹介
49	若草物語 	L・M・オールコット	マーチ家の4人姉妹は母の愛情につつまれて、貧しくともお互いに助け合い、楽しく明るく暮らしています。となりに住むローレンス少年との交流や、様々な経験を通して、苦しいときも希望を失わない、心やさしい女性へと成長していきます。
50	* わたしに続く道 	山本 悦子	ケニア人の父と日本人の母のあいだに生まれた少女・リイマ。50メートル走で学年1番の記録を出した日、「黒人だから速いだけだ」と男子から言われ口論になる。「人種差別」(じんしゅさべつ)「外国人」という周囲の言葉に、自分は日本人だという確信がゆらいでいく。複雑(ふくざつ)な思いをかかえたまま、実父の故郷(こきょう)であるケニアへ行く機会が到来(とうらい)して…。